

平成 30 年 1 月 29 日

各 位

会社名 株式会社 A C K グループ
代表者名 代表取締役社長 野崎 秀 則
(JASDAQ・コード番号 2498)
問合せ先 取締役統括本部長 森田 信彦
TEL 03-6311-6641

株式会社オリエンタルコンサルタンツグローバル フィリピン国南北通勤鉄道事業（マロロス - ツツバン）施工監理 開始セレモニーを開催

2018 年 1 月 26 日、フィリピン国マニラ首都圏オルティガスの MARCO POLO HOTEL にて、『フィリピン国南北通勤鉄道事業（マロロス・ツツバン）』施工監理コンサルタント業務の本格開始に伴うセレモニーが行われました。式典には、フィリピン運輸省 (DOTr)・フィリピン国鉄 (PNR)・大統領府 (Office of the President)・在フィリピン日本大使館・国際協力機構 (JICA) の関係者や日本および比国のアソシエーションメンバー等約 70 人が参加し、プロジェクト関係者間の連携を確認すると共に、プロジェクトの円滑な進捗を願いました。また、同日の日中にはマニラ北方約 30Km の Meycauayan, Bulacan Province のプロジェクト事務所にて、事務所開所式も行われ、DOTr・JICA・プロジェクトスタッフ及び関係者の約 200 人が参加いたしました。

フィリピン経済の中心であるマニラ首都圏は、人口 1,300 万人を擁し、急速な発展と経済の一極集中により、交通混雑が悪化の一途をたどっています。そのため、フィリピン政府は首都圏の鉄道事業に力を入れており、マニラを中心に首都圏を南北に結ぶ総延長約 178km の鉄道事業を計画しています。本鉄道事業は現政権中に部分開通を目指しています。

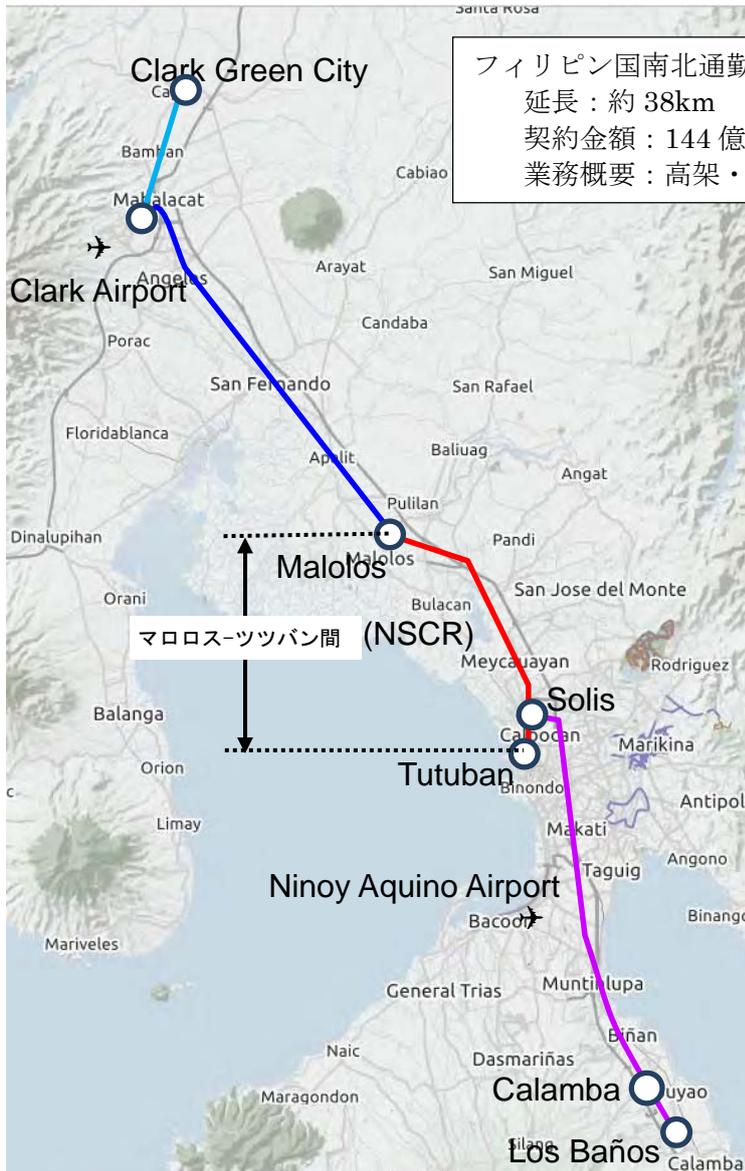
本施工監理コンサルタント業務は、2017 年 12 月 1 日に、当社グループ会社の事業会社である株式会社オリエンタルコンサルタンツグローバル（本社：東京都新宿区、社長：米澤栄二 以下「OCGlobal」）を代表とする 5 社 JV（OCGlobal、片平エンジニアリングインターナショナル、トーニチコンサルタンツ、パシフィックコンサルタンツ、日本工営）で受注したものです（契約金額 144 億円）。



開始セレモニーにて 右から
Batan フィリピン運輸省次官
伊藤晋 JICA フィリピン事務所長
羽田浩二 在フィリピン日本大使
Magno フィリピン国鉄総裁
米澤栄二 OCGlobal 代表取締役社長



プロジェクト事務所開所式でのテープカット 左から
山田 JICA フィリピン事務所次長
Joseph フィリピン運輸省 Engineer
米澤栄二 OCGlobal 代表取締役社長
Jorge Muller OCGlobal プロジェクト部長



フィリピン国南北通勤鉄道事業 (マロロス-ツツバン)
延長：約 38km
契約金額：144 億円
業務概要：高架・駅・車両基地建設工事の施工監理

マロロス-ツツバン間 (NSCR)

<本資料に関するお問い合わせ先>
株式会社オリエンタルコンサルタンツグローバル
TEL: 03-6311-7570 FAX: 03-6311-8020
URL: <http://www.oriconsulglobal.com/>
広報・渉外室 富田早季